

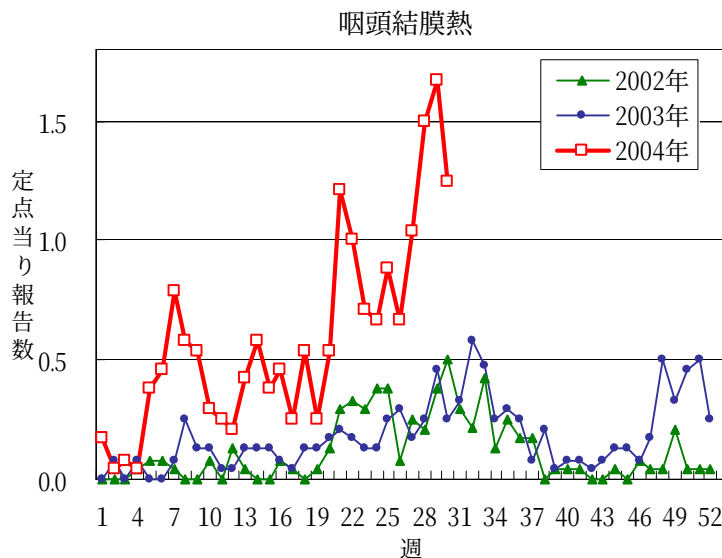
コメント

1. 咽頭結膜熱

定点当り1.25人とやや減少していますが、例年と比べ報告数の多い状態が続いています。安佐北区では5.0人と特に多く、安佐南区1.5人、中区、安芸区ともに1.0人となっています。

2. ヘルパンギーナ

定点当り3.75人と減少しています。安芸区11.5人、東区6.7人と特に多く、佐伯区5.3人、南区3.7人となっています。



5類感染症報告状況 (定点把握対象分)

疾患名	報告数	定点当り	平均 過去4年間 (注1)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均 過去4年間 (注1)	発生記号
インフルエンザ (注2)	-	-	-		麻疹 (注3)	-	-	0.10	
咽頭結膜熱	30	1.25	0.51		流行性耳下腺炎	21	0.88	0.91	
A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	12	0.50	0.73		RSウイルス 感染症	-	-		
感染性胃腸炎	76	3.17	2.03		急性出血性 結膜炎	-	-	0.07	
水痘	11	0.46	0.92		流行性角結膜炎	13	1.63	2.10	
手足口病	8	0.33	4.20		細菌性髄膜炎	-	-	0.04	
伝染性紅斑	8	0.33	0.41		無菌性髄膜炎	5	0.71	1.64	
突発性発しん	25	1.04	0.87		マイコプラズマ 肺炎	-	-	0.15	
百日咳	3	0.13	0.01		クラミジア肺炎 (注4)	-	-	0.11	
風しん	-	-	-		成人麻疹	-	-	-	
ヘルパンギーナ	90	3.75	2.99						

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減
微増減	↖	↙	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

一時的な変動と考えられる場合は、前週との比較ではなく傾向を示しています。また報告数が少なく、傾向の判断が不適切と思われるものについては、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数 37 (小児科定点含む)
小児科定点数 24
眼科定点数 8
性感染症定点数 9
基幹定点数 7

注1) 過去4年間の同時期平均 (定点当り)
注2) 高病原性鳥インフルエンザを除く
注3) 成人麻疹を除く
注4) オウム病を除く

1類～5類感染症報告状況 (全数把握対象分)

類型	疾患名	報告数	累積	備考
5	後天性免疫不全症候群	1	10	男性(30歳代)・無症候性キャリア

5類感染症報告状況の推移 定点把握対象分)

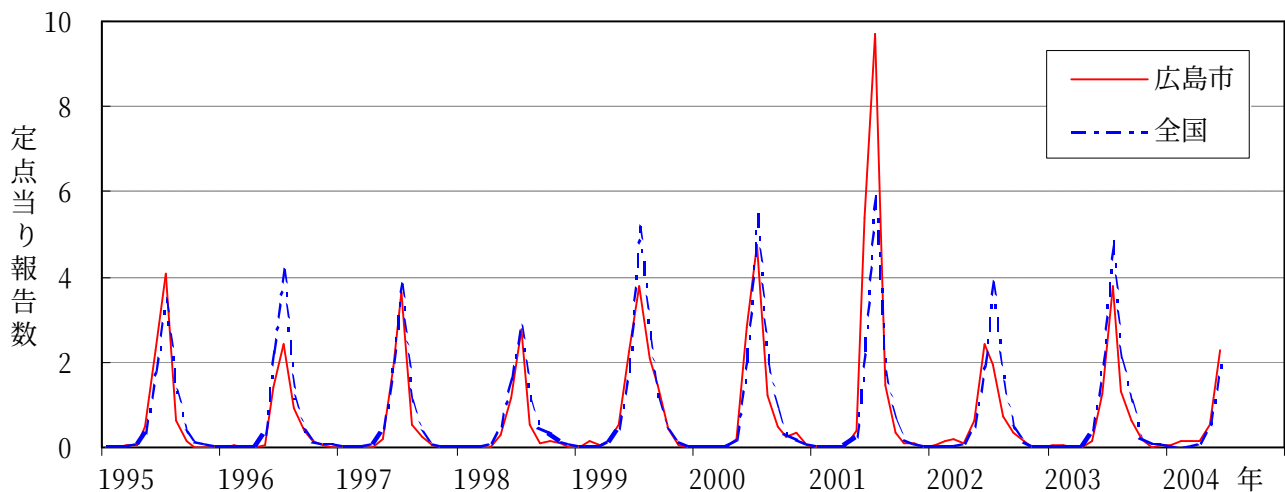
		インフルエンザ (注1)	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん (注2)	流行性耳下腺炎	RSウイルス 感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クラミジア肺炎 (注3)	成人麻しん
報告数	広島市	第26週	1	16	43	149	26	2	17	21	-	-	64	1	8	-	-	4	-	-	-	-
		第27週	-	25	34	117	19	4	21	20	4	-	117	-	10	-	1	-	3	-	-	-
		第28週	-	36	26	102	26	3	10	21	1	1	120	-	10	-	8	-	2	1	-	-
		第29週	-	40	26	111	13	6	13	25	-	-	137	-	12	-	1	1	4	-	-	-
		第30週	-	30	12	76	11	8	8	25	3	-	90	-	21	-	13	5	-	-	-	-
定点 当り	広島市	第26週	0.03	0.67	1.79	6.21	1.08	0.08	0.71	0.88	-	-	2.67	0.04	0.33	-	-	0.50	-	-	-	-
		第27週	-	1.04	1.42	4.88	0.79	0.17	0.88	0.83	0.17	-	4.88	-	0.42	-	-	0.13	-	0.43	-	-
		第28週	-	1.50	1.08	4.25	1.08	0.13	0.42	0.88	0.04	0.04	5.00	-	0.42	-	-	1.00	-	0.29	0.14	-
		第29週	-	1.67	1.08	4.63	0.54	0.25	0.54	1.04	-	-	5.71	-	0.50	-	0.13	0.63	0.14	0.57	-	-
		第30週	-	1.25	0.50	3.17	0.46	0.33	0.33	1.04	0.13	-	3.75	-	0.88	-	-	1.63	-	0.71	-	-
	全国	第28週	-	1.08	1.17	3.12	1.11	1.06	0.57	0.84	0.02	0.04	3.55	0.01	1.00	-	0.02	0.96	0.01	0.10	0.23	0.01
		第29週	-	1.21	1.03	2.96	0.99	1.30	0.41	0.86	0.02	0.02	3.89	0.01	1.13	-	0.03	0.89	0.03	0.09	0.22	0.01

注1)高病原性鳥インフルエンザを除く(注2)成人麻しんを除く(注3)オウム病を除く

新たに判明した病原体検査結果

診断名	患者 年齢	性別	発症 年月日	検査材料	検出病原体
咽頭結膜熱	1	男	2004/06/08	咽頭拭い液	アデノウイルス3型
咽頭結膜熱	2	男	2004/06/15	咽頭拭い液	アデノウイルス3型
無菌性髄膜炎	7	男	2004/06/20	髄液	エコーウイルス6型
無菌性髄膜炎の疑い 急性脳炎の疑い	7	男	2004/06/14	咽頭拭い液、糞便	アデノウイルス3型

【参考】ヘルパンギーナの月別定点当り報告数(1週当り平均)の推移【1995年～2004年6月】



本週報は、インターネットでもご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

なお、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

この情報の詳細に関するお問い合わせ先

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号

TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail eiken@city.hiroshima.jp

2004年第30週(7月19日～7月25日)